

第6回東郷地域協議会会議録（要約）

日 時 平成26年9月11日（木） PM7:00
場 所 新城市消防防災センター（災害対策本部室）
出席者 委員24名 事務局3名

次第

1. 開会
2. 審議
平成27年度自治区予算事業について
3. 閉会

議事内容

協議会の会議録の署名

署名員2名をお願いした。

事務局説明

【事務局説明】

本日の会議は東郷地域協議会だよりに掲載する最終計画案を決定してもらうことをお願い、今まで検討してきた事業と新たに出された事業について、事務局で整理した事業計画案の6事業の説明をした。

- ・自主防災組織防災活動援助事業は、行政区毎に設定した基準額により事務局から各区と調整した。予算額700万円。
- ・地域安全灯設置補助事業は、各区の来年度に実施する安全灯更新及び新設の予定により全体で164灯の計画とした。予算額160万円。
- ・AED設置推進事業は、4行政区から要望があり、前回の協議会では、区で購入し9割補助の方法を説明したが、他の自治区との調整で、リースによる設置とする計画とした。予算額30万円。
- ・消防団備品等整備事業は、地元消防団から、土砂災害警報時など雨天時の活動に備えた雨合羽の整備要望があり、計画とした。予算額110万円
- ・地域活動交付金交付事業は、地域活動交付金審査基準を満たしながら、予算不足により交付金を受けられない団体に対して、交付する予算として計画した。予算額50万円
- ・通学路交通安全対策事業は、今年度東郷西小学校と東郷東小学校付近の通学路にカラー塗装化になることを踏まえ、既設の通学路看板の塗直し13箇所と交通安全啓発看板を10箇所程度新設する案とした。予算額20万円

主な意見

- (委員) AEDのリースは、どのような契約になるわけですか。
- (事務局) 5年間のリース契約とし、支払方法として1年毎に支払うことを予定しています。
- (委員) 地域活動交付金事業の50万円は、交付事業費の総額が500万円に満たなくなったらどうなるのでしょうか。また、執行しなかったら、他の事業には、充てられないのでしょうか。
- (事務局) 500万円を超えた場合に限って使う予算となりますので、500万円に満たなかったら、その事業としては執行せず、そのまま残して他の事業に使える予算に充てることができると思います。

まとめ

平成27年度東郷地域自治区予算事業案として、「自主防災組織防災活動援助事業700万円」、「地域安全灯設置補助事業160万円」、「AED設置推進事業30万円」、「消防団備品等整備事業110万円」、「地域活動交付金交付事業50万円」、「通学路交通安全対策事業20万円」総額事業費1,070万円の計画案について採決し、賛成多数により決定した。また、決定した事業計画案については、地域協議会だより第8号に掲載して東郷地区の住民に周知し、そこで意見の有る方には、その意見を提出してもらい、その回答を、東郷地域協議会の考え方を検討する必要がある事を伝えた。